

# 武道館A、初V テコンドー 団体キョルギ



熊日学童五輪

第43回熊日学童五輪テコンドー(県テコンドー協会・熊日主催、県教委・県PTA連合会後援、JA共済連熊本協賛)は



【個人キョルギ5・6年重量級決勝】優勝した高橋瑠稀(武道館本部左)と脇山新平(西合志)の攻防。不知火体育館(上杉勇太)

29日、宇城市不知火体育館で82人が出場して行われ、団体キョルギ(組手)は武道館本部Aが初優勝した。武道館本部Aはブロンズ形団体も制した。個人キョルギの5・6年重量級は高橋瑠稀(武道館本部)が優勝。同重量級は寺本明澄人(託麻)が制した。3・4年の重量級はアハリ・キアン(武道館本部)、同重量級は山谷以心(宇土)がそれぞれ優勝した。1・2年重量級は眞弓陽夢(西合志)、同重量級は竹馬朱莉(不知火)が頂点に立った。開会式では竹馬汐莉(不知火)と脇山新平(西合志)が「テコンドー精神のとりどり正々堂々と戦います」と元気に宣誓した。(元村彩)

朝刊に掲載します  
1位と決勝記録  
団体キョルギ▽決勝  
武道館本部 2-1 西合志A  
石 井 1-27 眞 弓  
○カリファ 権 権 宇生 陵  
○高 橋 14-7 脇 山  
個人キョルギ▽5・6年  
重量級決勝 寺本(託麻) 18  
15久松(合志)  
▽同重量級決勝 高橋(武  
道館本部) 32-16 脇山(西合  
志)  
▽3・4年重量級決勝 山  
谷(宇土) 17-9 羊生 陵(西  
合志)  
▽同重量級決勝 アハリ  
(武道館本部) 8-7 カリ  
ア(同)  
▽1・2年重量級決勝 竹  
馬(不知火) 31-10 吉田(同)  
▽同重量級決勝 眞弓(西  
合志) 7-6 本田(同)  
▽フレンドリー高学年決勝  
峯(菊陽) 24-10 中川(宇  
土)  
▽同低学年決勝 郡 夢(宇  
土) 31-30 那 愛(同)  
▽団体アンゼ ①武道館本  
部A 27-1点  
◇個人アンゼ▽3級以上決  
勝 白(武道館本部) 2-1  
高橋(同)  
▽4〜6級決勝 本多(託  
麻) 2-1 寺本(同)  
▽7級以下決勝 寺本(託  
麻) 3-0 羊生 綯(西合志)

個人キョルギの優勝者。前列左から1・2年重量級の竹馬朱莉(不知火)、同重量級の眞弓陽夢(西合志)、3・4年重量級の山谷以心(宇土)。後列左から同重量級のアハリ・キアン(武道館本部)、5・6年重量級の寺本明澄人(託麻)、同重量級の高橋瑠稀(武道館本部)



個人キョルギの優勝者。前列左から1・2年重量級の竹馬朱莉(不知火)、同重量級の眞弓陽夢(西合志)、3・4年重量級の山谷以心(宇土)。後列左から同重量級のアハリ・キアン(武道館本部)、5・6年重量級の寺本明澄人(託麻)、同重量級の高橋瑠稀(武道館本部)



団体キョルギで優勝した武道館本部A



団体アンゼで優勝した武道館本部A



個人アンゼの優勝者。左から7級以下の寺本凜日人(託麻)、4〜6級の本多士瞳(託麻)、3級以上の白傲希(武道館本部)

## 根性出し切れた

○…団体キョルギで初の頂点に立った武道館本部A。昨年準優勝の雪辱を果たし、樋口清輝監督は「何としてでも優勝したかった。120パーセントの力を出して頑張ってくれた」と喜びをかみしめた。

西合志Aとの決勝は、1勝1敗で大將戦へ。

武道館本部Aの高橋瑠稀が開始直後からカウンターで得点を重ね、終盤も中段蹴りを続けて決め、勝利をつかんだ。「先鋒と中堅の2人が決勝までよく戦ってくれた。大事なところで勝ててよかった」と高橋。

週2回、練習に汗を流してきたメンバー。「蹴られたら蹴り返すという根性を、本番も出し切れてよかった」と納得の表情を浮かべた。